

構造工学シンポジウム（建築部門） 若手優秀発表賞選考 実施要綱

日本建築学会 構造工学論文集編集小委員会

1. 目的

構造工学シンポジウム建築部門一般講演における学生・若手技術者などの優れた発表を選考し、構造工学分野の活性化を促し、かつ若手による学会活動を奨励することを目的とする。また、本顕彰により、世代を超えた会員相互の学術的交流を喚起し、シンポジウムの活性化と質的向上を促すことも副次的な目的とする。

2. 名称

本件の表彰名は、「第〇〇回構造工学シンポジウム（建築部門） 若手優秀発表賞」とする。

3. 対象

日本建築学会の正会員（個人）または準会員（個人）で、構造工学シンポジウム建築部門の一般講演で発表（筆頭著者）を行い、かつ、表彰する年度の4月1日時点の年齢が30歳未満の者による発表から選考する。

4. 選考基準

優れた発表（投稿原稿、発表資料、質疑応答を含む）を選考する。

5. 表彰数

建築部門において対象となる発表10件のうち1件程度を選考することを目安とする。発表の分野のバランスなども可能な範囲で考慮する。

6. 実施主体

実施主体は日本建築学会構造工学論文集編集小委員会とし、本要綱に基づき学術推進委員会の承認を得て行うものとする。

7. 選考結果の公表

選考結果は、シンポジウム終了後に構造工学論文集編集小委員会 Web サイト上で公表するとともに、本人に通知する。

8. その他

選考結果の公表時には、併せて、優秀発表賞選考委員の氏名を公表する。